

# 「続ければどこかで道開く」



講師に招かれた松井祐香里さん(中央)と宮村優希さん(同左)＝金沢市堀川新町で

金沢を中心に活動するご当地アイドルグループ「ほくりくアイドル部」のメンバー、宮村優希さん(左)と松井祐香里さん(三)が十三日、金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで、生徒たちに特別授業をした。「輝く未来に夢に向かって」と題して、一、二年生十八人に夢を持って努力する大切さを伝えた。(堀井聡子)

## ほくりくアイドル部の2人 高校生に授業

ほくりくアイドル部は、十四(二十五歳)の十七人が所属している。月一回の定期公演のほか、昨年はCDアルバムを発売し、金沢マラソンの公式応援リーダーを務めた。

まず松井さんが「今日の授業はライブだと思って楽しんでください」と呼び掛けた。自分ではなく他の生徒を紹介する「他己紹介」をして場を和ませた後、二人がそれぞれの経験と思いを語った。

宮村さんは、高校時代に美術教諭を目指して美術塾に通ったが、上手な塾生ばかりで自信をなくした。しかしアイドルになっても絵を描いて会員制交流サイト(SNS)などで発信していると、他のバンドからCDジャケットの絵を頼まれるようになり、「好きなことを続ければ、どこかで道が開いてくる」と話した。

高校に行かなくなった時期があった松井さんは、「今は積極的にイベントへ出て、何か得られるものを見つけたようにしている。学校行事も面倒くさがらずに出て、一歩踏み出せば好きなことが見つかると思う」と訴えた。